

NEWS

東西南北

TOPICS

● 光陽の里・楽農会年間計画

この度光陽の里・楽農会では、年間の活動計画を左記のように決定、会員に通知し、積極的な行事への参加を呼びかけている。

第1回草刈り 5月20日(日)

第2回草刈り 7月22日(日)

みんなで夏野菜を味わう会

8月5日(日)

第3回草刈り 10月14日(日)

収穫祭 10月28日(日)

耕作者契約更新 11月中

地主様と契約更新 12月28日(金)

● 里の自然を皆で楽しませよう

新体制でプログラムの推進

「倉馬の里」は都会から来て農業をやる人の拠点として開設したが不景気等で予定したほど入居者がなく「倉馬の里」の恵まれた自然をもっと地元の方々を中心に活用して頂く為に「倉馬の里を楽しむ会」(仮称)を立ち上げることとし、その会長を光陽の里の会員溝口博之氏、副会長を「倉馬の里」のボランティア花壇で協力いただいている池田百合子さんをお願いしたところご快諾をいただきました。(藤本)

「あいつ」

溝口 博之

人間は楽しいことをやるために神様がこの世に送り出されたらしい。せつかくの神様の意思に背いて、今は政治が悪いだの、教育が悪いだの、差別だの人のせいにしてマイナスの方へ突き進んでいるように見える。仕事は楽しくやればうまくいく、楽しく勉強すれば身につく、楽しいことをやれば健康になる。倉馬の里にしろ、光陽の里にしろ、さらに楽しいことをやって行けば、仲間も増え小さな農業人口も増えていくだろう。名称は「自然を楽しむ会」「里山を楽しむ会」「うまい空気を吸う会」など募集し、事業内容もご意見いただきながらやっていきますよ。

微力ながらお手伝いさせていただきますと思います。



溝口博之さんとお孫さんの
蘭蘭(らら)ちゃん

● 春準備が進む「倉馬の里」

中央道路貫通

12月10日地元の農家と協同して道路をコンクリート舗装しました。これは茶畑周辺の農道整備を数年がかりで整備しているもので生コンは市から提供される。今回の作業で中央の道路は全面舗装されました。

カンナ園の手入れ・

棚田に菜種を播きました

地主の松浦さんの手を煩わし、1月はじめ上段のカンナ園の枯れたカンナや雑草の草刈をしました。また下旬には10枚ほどの棚田を耕し菜種を蒔きました

竹林周囲にフェンス張り

「倉馬の里」はここ数年イノシシの害がひどく、竹の子も旬の一番美味しいところはイノシシに食べられました。そのため昨年の暮から今年にかけてメンバーで竹林の周囲をフェンスで囲む作業をしました。また市民農園の周囲もイノシシがもぐれない様に鉄パイプで補強。これですごくいいのですが。

「倉馬の里」はワラビ、タラノメ、ヨモギ、フキノトウなどの山菜や早咲きの桜の季節が到来します。どうぞお越しください。(藤本)

● あき農地情報(光陽の里)

第三ふれあい農園 6、7区画

加藤勝典 西隣 地番1-44

1, 569㎡

小林正良 隣 地番119

386㎡

藤田和太 後ろ 地番150

467㎡

連絡は広報担当 松井道夫まで

Tel 090-4853-6920

● 天然原木によるなめこを栽培しませんか。(倉馬の里)

「倉馬の里」では現在会員制により椎茸を栽培していますが今年の新しい試みとしてなめこを栽培しようとして企画しています。なめこは桜を原木として椎茸と同じように春先になめこ菌を打ち、その一部が土の表面に出るようにして土中に埋めると、2年ほどで収穫できます。収穫期間は椎茸と同じように3年ほどです。会費はほだぎ・菌代金を含め1000円、3月ごろに菌うち作業を予定しています。

お申し込み・照会は藤本まで。
2月末までにお願いたします。
Tel (080)5088-8275